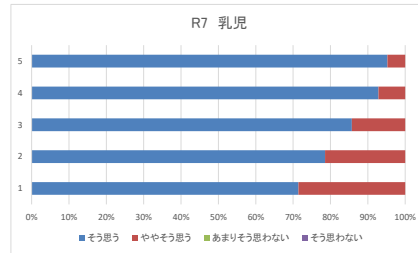
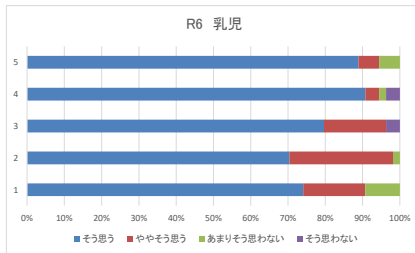


■アンケートの集計結果

<乳児クラス>

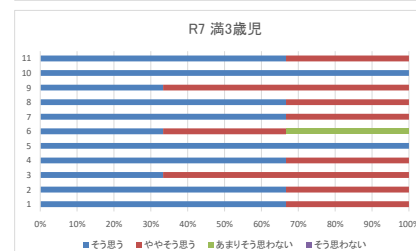
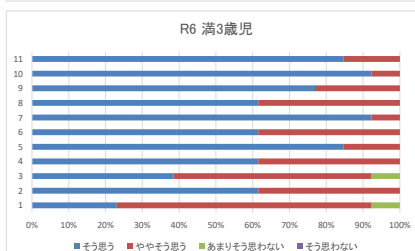
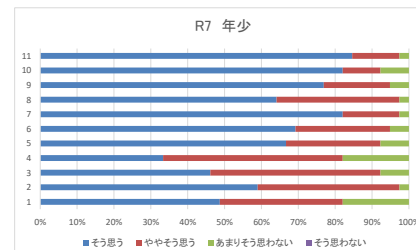
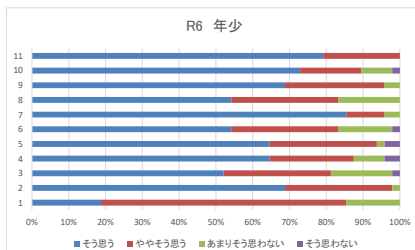
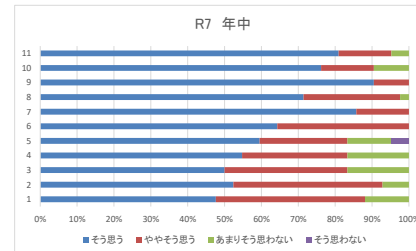
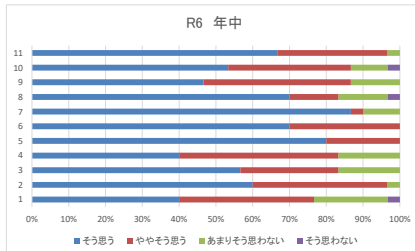
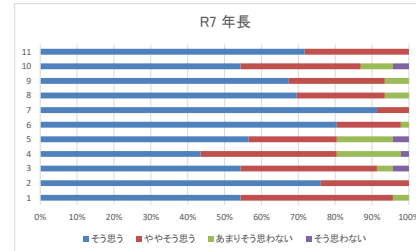
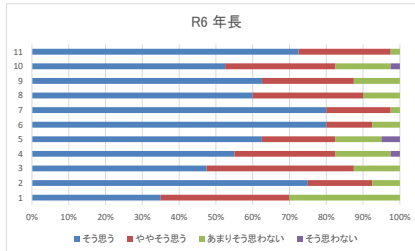
質問1	質問2	質問3	質問4	質問5
お子さんは、園に登園することを楽しみにしていますか？	お子さんは、感受性が豊かだと感じる時がありますか？	お子さんは、クラスの先生に親しみを持っていますか？	お子さんは、園生活で成長していると感じますか？	お子さんは、自園給食の内容に満足していますか？



<満3歳児・年少・年中・年長クラス>

質問1	質問2	質問3	質問4	質問5
お子さんは、誰にでも自分から挨拶をしたり、感謝の気持ちを伝えることができますか？（ありがとうの言葉など）	お子さんは、感受性が豊かだと感じる時がありますか？	お子さんは、話を聞く時、相手の目を見て聞くことができますか？	お子さんは、お家で進んでお手伝いをすることができますか？	お子さんは、絵本に興味を持ち、読んでもらうとうとする姿勢が見られますか？

質問6	質問7	質問8	質問9	質問10	質問11
お子さんは、集団生活の基本（順番を守るなど）がきちんとできていますか？	お子さんは、体育活動（跳び箱、縄跳び、鉄棒、一輪車、ボールなど）を楽しんでいますか？	お子さんは、園に登園することを楽しみにしていますか？	お子さんは、体育活動を適して、体が丈夫になったと思いますか？	お子さんは、英単語や英語の歌などに興味を示していますか？	お子さんは、自園給食の内容に満足していますか？



■アンケート結果の考察（気付いた事・今後の課題など）

<乳児クラス>

質問1 園生活の中で殆どのこどもが登園を楽しみにしてくれている結果にうれしく思います。小さなこどもの事ですので、日によって機嫌の良いとき悪いときもあると思いますが、毎日先生やお友達に会えることを楽しみに登園してもらえるように、これからも寄り添っていきます。

質問2 感受性については、乳児のお子様は発達途途中な部分もあると思いますが、笑ったり泣いたりいろんな表情をみせてくださるので、これからもたくさん経験の中から感受性を育ててもらうように過ごします。

質問3 園で関わる保育者は保護者の役割を担って保育しています。そのかわりが先生への親しみに繋げて頂けているものと思嬉しく思います。これからも子どもたちに寄り添い、より一層の親しみを持たせて頂けるよう保育していきます。

質問4 保育中でお子様の成長を感じて頂いている事を、うれしく思います。たくさん経験や行事でのこどもたちの姿をみて成長を感じて頂けていると思いますので、これからも沢山の経験の中から成長できるよう取り組みます。

質問5 自園給食に満足して頂けてとてもうれしく思います。管理栄養士や調理士も、こどもがどんな調理方法だったらこどもたちが喜んで食べてくれるのか考えながら、旬の食材やいろんな国のメニューを取り入れたいと思っています。これからも楽しい食事が提供できるようにします。

<幼児クラス>

質問1 挨拶については、場所や環境も関係あると思われれます。園生活では挨拶は当たり前になっている所もありますが、家庭での「自分から」という所に難しさがあるのかも知れません。園では年長の取り組みですが、朝や帰りの挨拶を当番活動として取り入れ保護者の方にも大きな声で挨拶出来ていました。園外での公共の場所でもお友達や先生と一緒に「お願いします」や「ありがとうございます」の挨拶は出来ていますのでこれからも職員が見本となり積極的に取り組んでいきます。

質問2 感受性はどの学年も良い結果が出ていると思います。こどもだからこそ感じられるものを大切にしながら、園生活を通して様々な経験のなかでより豊かな感受性を育てる様に、取り組んでいきます。

質問3 相手の目を見て聞くことは、集中力が必要です。話の内容や興味があるかないかによっても違ってくると思います。お話を聞くときに目を見ることを保育の中で工夫しながら取り組み習慣づけるようにします。

質問4 全体的に見れば殆どの子どもたちは進んでお手伝いしている様でうれしく思います。園でもお当番活動を通してお手伝いを積極的に取り組めるようにしています。お手伝いを通して役立つ喜びを感じられるように取り組みます。

質問5 結果は学年によって差はあるようですが、園で行っている貸出絵本を読み聞かせて頂いていることを、うれしく思います。今はスマホやゲームが主流になる中ですが、絵本は想像力を育ませたり字を覚えたり又、親子のコミュニケーションにもなりますので絵本を活用して頂きたいと思ひます。

質問6 集団生活をする中でルールや約束を守って過ごすことは出来ていると思ひます。成長する毎に意識も高まってきますので、こども自身がルールを理解し実践出来るように促していく様にします。

質問7 体育活動ではどの学年も楽しみにしている結果にうれしく思ひます。サーキット運動を中心に体を動かし、縄跳び、跳び箱、鉄棒、ボールは体育指導を通して上達しています。得手不得手な部分もありますがこれからも達成感を味わいながら積極的に参加できるように講師とも連携していきましょう。

質問8 殆どのこどもは、登園を楽しみにして頂けてるのでうれしく思ひます。毎日の事になると日によっては気が乗らない日もあるとは思ひますが園に来れば気持ち切り替えられ、登園を楽しみにして頂けるよう子どもたちに寄り添っていきましょう。

質問9 体育指導を通して基本的な走る、跳ぶ、ぶら下がるなどの動きをサーキットで経験しています。年齢によりだんだんと体力がついてくるものですので、遊びや指導を通して楽しみながら体力づくりに繋げられるようにします。

質問10 英語指導では年齢に応じた指導をしています。小さな学年は歌やゲームを楽しみ、年長になるとアルファベットを習い、書く練習もします。指導が負担ではなく楽しめる様に、指導だけでなく日々の生活の中で常勤のteacherと関わり、自然と英語に触れあえる環境をより多くつくるようにしていきます。

質問11 多くのこどもたちが自園給食に満足して頂けてうれしく思ひます。食育を通して苦手だったものも食べられるようになり、食べる事の大切さも学べていると思ひます。又、調理実習を通して季節の旬の食べ物を知ったり、節分の料理を作って食べたりして興味を持って頂けています。管理栄養士と連携しながら美味しく楽しく食べ、更に満足してもらえるように取り組みます。

以上